

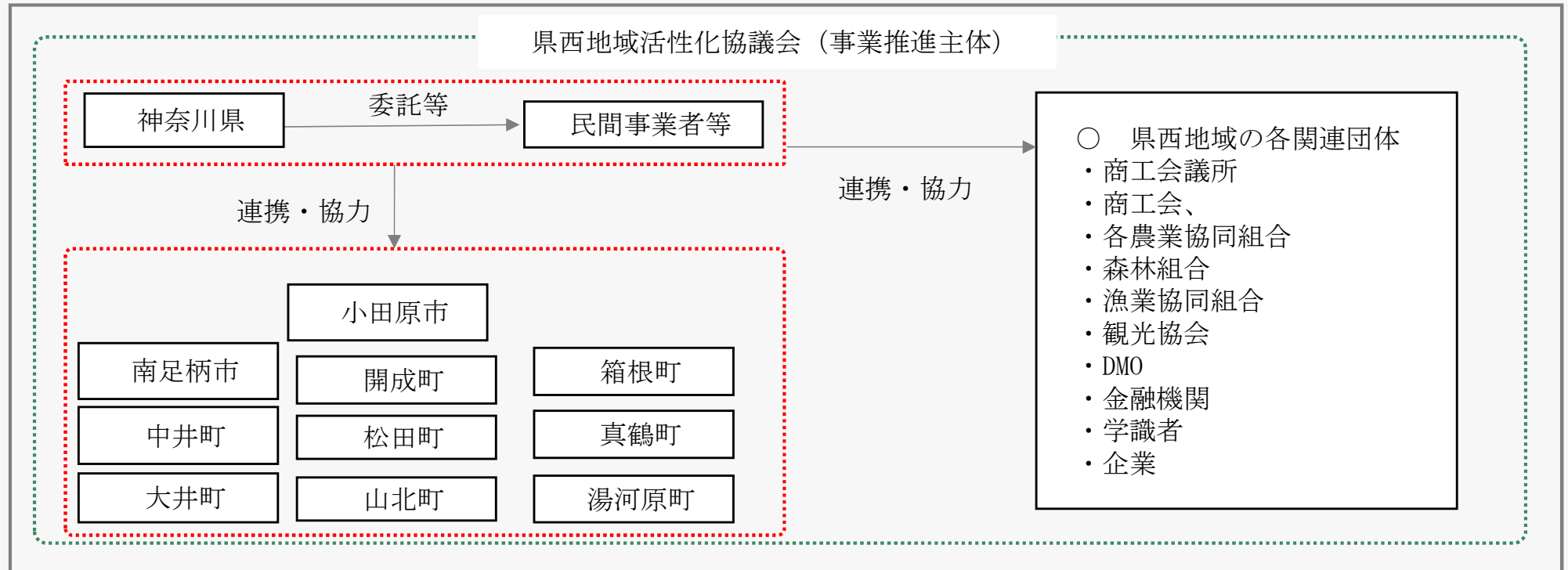
「新たな日常」を見据えた県西地域活性化プロジェクト展開事業

■ 具体的使途（経費内訳）

交付対象事業	経費内訳、交付金充当額
(2) 「住み・働く」地域としての魅力向上 ウ 未病改善ライフスタイルの確立 44,659千円	○ 地域拠点を活用した実践的未病改善プログラム開発・実施事業（委託料、使用料、賃借料、光熱費、消耗品等） 44,659千円 ・未病バレー「ビオトピア」を核にした未病改善プログラムの実践等を行う。 ・2023年度は、2022年度（2年目）とは別の市町でプログラムを実施すること等により、未病改善の地域への一層の定着を図る。
(3) 「新たな日常」に適応した観光の推進 ア 体験型観光・ワーケーションの推進 7,935千円	○ 広域ワーケーションモデル事業（委託料） 7,935千円 ・県西地域のコンテンツを組み合わせプランを提供する広域ワーケーションのモデル事業を行う。 ・2023年度は、2022年度（2年目）に実施したモデル事業の成果を踏まえ、次年度以降の自走化を見据えたモデル事業を実施する。
(3) 「新たな日常」に適応した観光の推進 イ 地域内の回遊促進 14,217千円	○ 地域資源発信事業（委託料、印刷費等） 14,217千円 ・県西地域の未病改善を実践できる体験施設や観光施設等に関する情報を収集して発信する。 ・地元施設とのネットワーク構築を固め、本事業の民間主体による実施につなげていく。

「新たな日常」を見据えた県西地域活性化プロジェクト展開事業

■ 実施体制



名称	役割
県	・ 複数の市町にまたがる広域的な取組み、各主体の取組みをネットワーク化する取組みを実施
県西地域 2 市 8 町	・ 必要に応じて、県事業との連携、協力
県西地域の各関連団体	・ 必要に応じて、県事業との連携、協力